

みずなみ



この広報は、共同募金の協力により発行しています。

No. 217



社協だより



福祉学習出前講座 ～瑞陵中学校～

目が見えないってこういうことなんだ。



おもな内容

- 児童館コーナー…………… 2
- イベント情報…………… 3～5
- クイズコーナー…………… 6
- 職員募集 他 …………… 7
- みなボラ…………… 8・9
- 福祉講演会…………… 10

社会福祉法人 瑞浪市社会福祉協議会

瑞浪市樽上町1丁目77番地 電話：(0572)68-4148 FAX：(0572)68-4173

MAIL：m-syakyo@ob2.aitai.ne.jp ホームページアドレス <http://www.m-shakyo.org>

視覚障がいの方に向け、音訳(テープ録音)による「みずなみ社協だより」を発行しています。ご希望の方はご連絡ください。

児童館コーナー

7月22日樽上児童センターで『光ファイバーで星座を作ろう』という行事を実施しました。

これは「核融合科学研究所」の職員によるもので、まず「光ファイバーとは?」のお話を聞き、その後下絵の星座を書きました。下絵の数か所に光ファイバーの小さなピンをつけ、後ろから懐中電灯で照らすと星空のように光るというものです。

子どもたちは真剣に取り組み、満天の星空を見ながら嬉しそうでした。

夏休みの初日、さっそく「夏休みの研究」ができたみたいです。



*児童館・児童センターでは、毎月「おたより」を発行しています。幼稚園、小学校を通して子どもさんに配布していますが、社協のホームページでも見ることができます。

楽しい行事がいっぱいありますので、ぜひご覧ください。

<http://www.m-shakyo.org> です。

お知らせ

土岐児童センターを休館します！！

皆様にご利用頂いています「瑞浪市立土岐児童センター」（土岐町桜堂）は、建物の老朽化により大規模改修工事が実施されます。このため、工事期間中土岐児童センターを休館させていただきます。

休館期間は9月1日より平成29年2月（予定）です。

定期的に行っていた行事等は、場所を変更して実施する場合がありますので、「社協だより」「社協ホームページ」でご案内させていただきます。

ご不便、ご迷惑をおかけしますが、3月にはお会いできると思います。

きれいになってオープンするまで、しばらくお待ちください。



スポーツ吹矢体験会



© 岐阜県清流の国ぎふ・ミナモ #488

集中力を高める、腹筋を鍛える、など健康づくりにとっても効果がありながら、激しい動きではないので取り組みやすいスポーツとして、今じわじわと人気が出ている「スポーツ吹矢」です。ぜひ体験してみてください。

- 日 時 平成 28 年 11 月 4・11・18・25 日 (金)
午後 1 時 30 分 ~ 3 時 30 分
- 場 所 市民福祉センターハートピア リハビリホール
- 対 象 市内在住の 40 歳以上の男女
- 参加費 無料
- 持ち物 上履き、タオル、お茶
- 定 員 30 名 (定員になり次第締切ります)
- 締切り 平成 28 年 10 月 31 日 (月)
- 申し込み 社会福祉協議会 電話 68-4148

* 9 月 23 日 ~ 25 日「全国レクリエーション大会 IN 岐阜」が県内各地で開催されます。
中津川市では「スポーツ吹矢」が開催されますので興味のある方はぜひ行ってみてください。

第 31 回

みずなみ福祉まつり

~ただいま、企画中! 乞うご期待!!!~

- 日 時 平成 28 年 10 月 10 日 (月・体育の日)
午前 9 時 30 分 ~ 午後 2 時
- 場 所 市民福祉センター ハートピア
- 内 容 福祉団体・福祉施設の活動紹介
ボランティア団体活動紹介と体験コーナー
各種団体のバザー
児童館コーナー・幼稚園コーナー
などなど



* 現在、内容について検討中です。詳細は後日…
楽しい 1 日になると思います。お楽しみに。

介護食教室

毎日献立を考えるのは大変です。どうしても似かよった食材や味付けになっていませんか？

今回は、栄養士さんにたんぱく質・食物繊維もしっかり補給できるメニューを考えていただきました。介護食だけでなく、普段の食事にも取り入れられるかんたんでおいしい料理教室です。ぜひご参加ください。

日 時 平成 28 年 9 月 5 日 (月) 午前 10 時 ~ 午後 1 時
場 所 地域交流センター ときわ
持ち物 エプロン・三角巾・ハンカチ
申込み 8 月 26 日 (金) まで
定 員 20 名



どちらの申し込みも

瑞浪市社会福祉協議会にお願いします。

電 話 68-4148 FAX 68-4173

メール m-syakyo@ob2.aitai.ne.jp

定員になり次第締切りますのでお早めにお申し込みください。

◎男性介護者さんの参加もお待ちしております。参加費は無料です。

介護教室

介護は突然やってくる!! わかっているようでわからない介護の大変さ。腰痛に悩まされている方も多いと聞きます。

今回は、介護する人・される人の負担軽減のため基本的な介護技術を学びます。現在介護中の方も、関心のある方もどうぞご参加ください。

日 時 平成 28 年 9 月 26 日 (月) 午前 10 時 ~ 11 時 30 分
場 所 市民福祉センターハートピア 多目的室
対 象 在宅で介護している方、関心のある方
講 師 中京学院大学看護学部准教授 安田裕子先生
助教 角谷あゆみ先生
申込み 9 月 20 日 (火) まで
定 員 15 名



介護者のつどい

毎日の介護、お疲れ様です。デイサービスやショートステイを利用している、家庭での介護に、心も身体もクタクタになっていませんか？

介護者同士おしゃべりをして、食事と温泉でリフレッシュしましょう！！

日時 平成28年11月11日（金）

午前10時ハートピア出発 午後3時ハートピア着予定

場所 かんぽの宿 恵那

持ち物 入浴される方はタオル他、必要なもの

対象 市内在住で在宅介護をしている方（要介護2以上）

定員 20名

申込み 瑞浪市社会福祉協議会 68-4148

締切り 10月24日（月）定員になり次第締切りますのでお早めに申込みください。

* 男性介護者さんの参加もお待ちしています。



10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まります



岐阜県共同募金会
日比野 昭会長

毎年10月1日から12月31日まで全国的に赤い羽根共同募金運動が展開され、皆様のご協力のもと今年70周年を迎えました。



共同募金は、「**計画募金**」というものです。

これは、事前に福祉施設や団体、社会福祉協議会から配分希望を聞き、その希望に応えられる金額を集めるために「**目標額**」を設定して皆様をお願いするものです。

瑞浪市では**1世帯600円**を目標額にしていますが、決して強制するものではありません。

皆様から寄せられる募金は、約7割が瑞浪市内の福祉施設・福祉団体に配分され、約3割が県内の施設や全国の被災地などで使われます。

共同募金会瑞浪市支会では、連合自治会の了承を受け、9月15日号の広報配布時に依頼文書・赤い羽根・振込用紙を配布させていただきます。

また、事業所の皆様へは岐阜県共同募金会からダイレクトメールでご案内いたします。**社会福祉協議会の事業は、共同募金の配分を受けて実施している物も多く、貴重な財源になっています。**皆様のご理解ご協力をお願いいたします。



? クイズコーナー ?

問題 10月10日に開催される「第31回みずなみ福祉まつり」の開催場所はどこでしょう？

☆正解者の中から抽選で3名様に「きなあつ瑞浪」の商品券1,000円分をプレゼントします。
どんどんご応募ください。

応募方法 はがきに、答え・住所・氏名・社協だよりの感想を書いて
〒509-6123 瑞浪市樽上町1-77
瑞浪市社会福祉協議会 クイズコーナー係 までお送りください。
*個人情報、厳重に管理いたします。(ホームページからも応募できます)
ホームページアドレス <http://www.m-shakyo.org>



ともん

応募締切 9月12日(月) 消印有効

6月15日号の答え 「ふらっと」 でした。

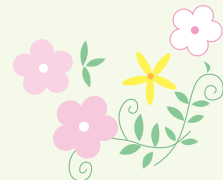
当選者 重永吏華子様 小木曾元成様 小幡豊様 商品は8月10日に発送いたしました。

あたたかい心 ありがとうございます。

6月1日～7月31日受付分 (敬称略)

寄付金

猿子村ふれあいまつり実行委員会	2,800円
大湫病院納涼祭模擬店売上金	40,000円
大湫病院1病棟フリーマーケット売上金	18,690円



物品

丹羽 道子 …………… 紙おむつたくさん 匿名 …………… 紙おむつたくさん

古切手

山内直之 株東濃マシンツール 足立泰啓 小倉龍枝 加藤国子 渡辺裕也
カーフレッシュクワバラ 成瀬四方子 鳥安 市原製陶(株) 匿名8名

お願い

市民福祉センターハートピアは、幼児から高齢者までが利用する施設です。敷地内で子どもさんから目を離したり、周囲の確認をせず車を発車させるのは危険です。また、駐車スペースが少なくご迷惑をおかけしておりますが、駐車しやすいように枠を書きましたので、枠に沿って駐車してください。

みんなが安心して気持ちよく利用できるよう気をつけましょう。

手話奉仕員養成講座入門課程

受講者募集



★聴覚に障がいのある人たちの言語でもある 「手話」を覚えてみませんか？

- **日 時** 平成28年9月2日～平成29年3月3日の毎週金曜日(全23回)
午後1時30分～3時
- **場 所** 市民福祉センター ハートピア
- **対 象** 18歳以上の瑞浪市民
(申し込みが5名未満の場合は講座を開催しません)
- **受講料** 無料
ただし、テキスト代 3,240円は自己負担
- **問合せ・申込み** 瑞浪市社会福祉協議会 TEL68-4148 FAX68-4173
*80%以上の出席者には修了証を授与します。

職 員 募 集

平成29年度採用の職員(正規職員)を募集します。

◆採用予定職種・資格等

- 訪問介護員 1名 【勤務予定場所：市民福祉センター内訪問介護事業所】
昭和51年4月2日以降の生まれで、次の(1)(2)のいずれかの資格を有する、または平成29年3月31日までに取得見込の者で(3)を有する者
- (1) ホームヘルパー2級
- (2) 介護福祉士
- (3) 普通自動車運転免許証(AT限定可)

◆試 験 日 平成28年9月24日(土)

◆試 験 内 容 一般教養、作文、面接試験

◆応募受付期間 平成28年8月22日(月)～9月9日(金)

- ◆ **応募方法** 申込書(社会福祉協議会に用意)を期限までに提出
* 郵送(簡易書留に限る)の場合は9月9日(金)消印有効
提出書類の詳細等は社会福祉協議会ホームページ又は
社会福祉協議会事務局までお問い合わせください



◎問合せ 社会福祉法人 瑞浪市社会福祉協議会

〒509-6123 瑞浪市樽上町1-77 電話(0572)68-4148
ホームページアドレス <http://www.m-shakyo.org>



ボランティアセンター 熊本市災害VCへ社協職員派遣

7月5日～11日までの8日間

現地社協の要請により全国の社協職員が被災地へ入っている中、岐阜県下では職員2名ずつが交代で熊本市西区社協に応援に入り、ボランティアニーズの現地調査を主に行いました。

調査では、地震で屋根や瓦に傷がつき家は残っても雨による二次被害で天井が落ちてしまい、住めなくなった住宅をたくさん見ました。また、建物の被害は軽微でもいまだに住むことができないという方を訪問すると、ひとりぐらし高齢者で家の中は大きな筆筒がいくつも倒れており「一人ではどうすることもできないから、ボランティアが来てくれるのを待っている」と言われました。家具転倒防止措置をしていればもしかしたら倒れなかったかもしれないと思うと、備えの大切さを感じました。



災害VCでニーズ調査



ボランティア依頼者の現地調査

地震発生から3ヶ月以上経ちましたが、いまだに避難所で生活している方や、住み慣れた自宅を離れ仮設住宅に入居された方が多くおられます。今後は被災者一人ひとりの生活状況と課題を聴き取り、必要な生活支援を届けるという役割が大切になってくると思います。

地震発生から3ヶ月以上経ちましたが、いまだに避難所で生活している方や、住み慣れた自宅を離れ仮設住宅に入居された方が多くおられます。今後は被災者一人ひとりの生活状況と課題を聴き取り、必要な生活支援を届けるという役割が大切になってくると思います。

家具転倒防止器具を取り付けました

毎年、地区を限定してひとりぐらし高齢者のお宅に家具の転倒防止器具を取り付けています。6月18日には瑞浪地区と昨年希望が多くて取り付けのできなかった陶地区の方を対象に「みずなみ防災会」の皆さんが家具転倒防止器具を取り付けてくださいました。

器具を取り付けても大きな地震では家具が倒れてしまうかもしれませんが家具が倒れるまでに逃げる時間を稼ぐことができます。器具を取り付けて自分の命を守りましょう。



秋頃に土岐地区のひとりぐらし高齢者を対象に家具転倒防止器具の取り付けを行う予定です。詳しくは、ひとりぐらしの方へお配りしている機関紙「ひなたぼっこ」でお知らせします。



夏休み！親子ふくし講座開催したよ



7月27日、小学生とその保護者を対象に夏休み親子ふくし講座を開催しました。

今回は、「介助犬について知ろう」ということで愛知県長久手市にある社会福祉法人日本介助犬協会介助犬総合訓練センター「シンシアの丘」を見学しました。

介助犬は、からだが不自由な人の手足となり、日常生活の補助をしています。また、

介助犬と暮らすことは、使用者の精神的な支えにもなり、介助犬がいることで安心して外出できたりと、社会とのつながりができます。

訓練を積んだ介助犬のデモンストレーションも行われ、小学生たちはその賢さに驚き、自分たちも手足の不自由な人の役に立てるようになりたいとの感想でした。



落とした鍵をひろってくれたよ

手話奉仕員誕生しました



受講者と講師高橋さん（前列中央）
講師石本さん（前列右から二人目）

平成27年4月から始めた手話奉仕員養成講座基礎課程が6月25日に終わりました。基礎課程では47時間の講座・講義があり、36時間以上の出席をした方に修了証が授与されました。皆勤の方や欠席が1日だけという方もあり、とても意欲的で今後も手話サークルで活動したり、手話通訳者とともに活動したりとこれからの活躍が楽しみです。

9月から手話奉仕員養成講座入門課程を始めます。詳しくは7ページを見てね。

手話サロン開催しています

いっしょに会話を
たのしみませんか

毎月、第4土曜の午前10時～12時 ハートピア「多目的室」で開催

- 手話を覚えたけど使う場所がない。
- 手話に興味があるけど、どこへ行けばいいかわからない。
- 手話友だちをつくりたい。

そんな人たちの憩いの場になればと6月25日にオープンしました。

6月・7月ともに20名を超える参加者があり、楽しいと口コミで広がっています。

手話を習ったことがないという人も、指文字や自己紹介などを教えてもらいながら、手話での会話を楽しんでいます。

ボランティアさんの淹れたおいしい珈琲を飲みながら、手話で会話してみませんか。



放射線と闘う至近距離被爆者・命の記録

ヒロシマからのメッセージ

平成28年度
福祉講演会



戦後70年、語り継がなければならない戦争の真実



講師プロフィール

(公財)広島平和文化センター
被爆体験証言者 **こだまみつお 児玉光雄**

1932年9月、広島市荒神町生まれ。
比治山国民学校卒業。旧制広島一中1年生の時に被爆、急性原爆症克服後は概ね健康。広島大学卒業後「町おこし運動」のため、郷里の役場に就職。農林省国際農友会より昭和37年より1年半スイスへ国費留学。帰国後、牧場経営。昭和45年、西部流通グループ会社に転職し、60歳の時に直腸癌手術をし退職。以後20回の癌手術を繰り返す。
至近距離被爆により、身をもって放射線の怖さを体験し、「核と人類は共存しえない」ということを訴え続けていくことが、無念の死を遂げた友の代わりに生かされている自分自身の使命と心得ている。
現在、広島市の行なう「被爆体験伝承者育成事業」の講師として専念している。

2016

9/15^木

入場
無料

13時30分から15時15分まで (13時開場)

瑞浪市総合文化センター 3階講堂

実際に被爆体験をされた方の話を聴くことができる貴重な機会です。
皆さまぜひご来場ください!!

主催/社会福祉法人 瑞浪市社会福祉協議会 後援/瑞浪市

お問い合わせ 瑞浪市社会福祉協議会 TEL 68-4148 FAX 68-4173

この事業は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて実施します。